

アトラックゲーム

1 概要

アトラックゲームは、ビッグサイズの輪投げで、ボウリングのゲームをヒントに、昭和45年頃に考案されました。

投球位置とポールの距離は5m。1セット5個の投球リングを1ラウンドに連続投球します。1ラウンドごとに相手プレイヤーと交代し、5ラウンドを繰り返します。得点は1ラウンドごとに記入し、5ラウンドの合計で勝敗を競います。



投げた投球リングがポールに入った場合を「ストライク」、入らなかった場合を「ミス」と呼びます。単発ストライクを1点、2連続ストライクを3点、3連続ストライクを6点、4連続ストライクを10点、5連続ストライクを15点とします。たとえば、5投中に3投がポールに入ったとしても、すべて単発ストライクだったら3点にしかありませんが、3連続ストライクだったら2倍の6点になるわけです。

2 用具

- 1) 投球リング …… ゴム製で、直径32～35cm、重さ650～1,050g。男子用、女子用、子供用がある。
- 2) スタンド一式 …… ポール部分とベース部分からなる。

3 楽しみ方

特にむずかしい技術はありませんが、投球リングは地面に対して水平になるように投げた方が、ポールに入る確率が高くなります。また、連続ストライクをとることが大切です。